

事務事業名		飯田広域シルバー人材センター運営補助事業				会計	一般会計				
課等名		介護高齢課		係等名	高齢者係	事業種別	経常	開始	S62	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	飯田広域シルバー人材センター				対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	飯田広域シルバー人材センター事業が適正に運営される。高齢者の就労・生きがいの場の確保および高齢者の社会貢献、地域支えあい活動の拠点とする。					会員数				880
	向上させたい上位施策の成果指標	近隣で支え合いができている市民の割合									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	受注件数				5000	5142	5000	5000		
	成果指標	会員数/65歳~74歳の市民の数×100				8	8	7	7		
定性目標											
事業概要	<p>高齢者が地域社会の中で自らの経験と知識・技術をいかし積極的に社会参画していくための就労機会の拡大と生きがいづくりを図るため、シルバー人材センターに補助金を支出する。                  国の補助金と同額を加入市町村で均等割と人口割で按分し負担する。</p>										
事業内容						名称			活動指標		
24年度事業内容	補助金の支出 会員数 880名 受注件数 5,142件(見込み) 契約額 3億7千万円					1 会員数			880人		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		16,500	16,500	16,500	16,500	(そ)シルバー人材センター町村負担金					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		5,790	5,784	5,784	5,782						
一般財源		10,710	10,716	10,716	10,718						
人件費計(千円)②		0		72							
正規職員所要時間				20							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		16,500	16,500	16,572	16,500						
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成24年度において設立25周年を迎えた。会員拡大と受注促進については、高齢者の知識・経験・技能の活用を謳った独自のチラシを作成配布するとともに、会員加入促進に取り組んだ。また、男性会員を対象とした介護予防事業「男性はつらつ運動塾」を飯田市から受託し実施した。										
改革改善の考え方	①問題点	会員数の確保及び拡大。受注件数の減少。									
	②改革提案	健康で生きがいを持って働き、地域に貢献するシルバー人材センターの活動を広くアピールし、会員拡大に努める。受注した業務を確実に遂行し、業務の質を高めることで継続受注につながるよう、会員研修を強化する。									